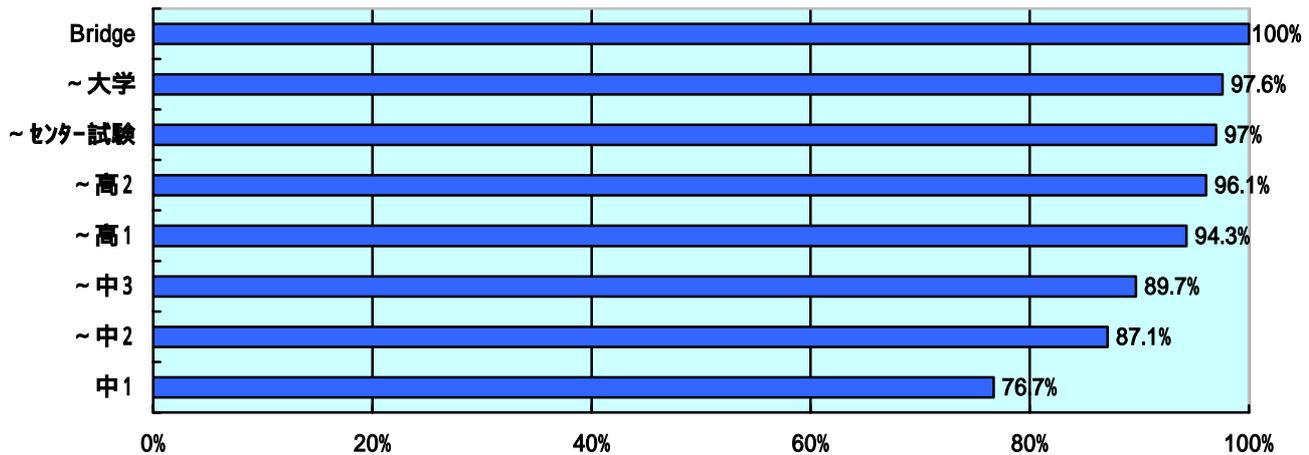
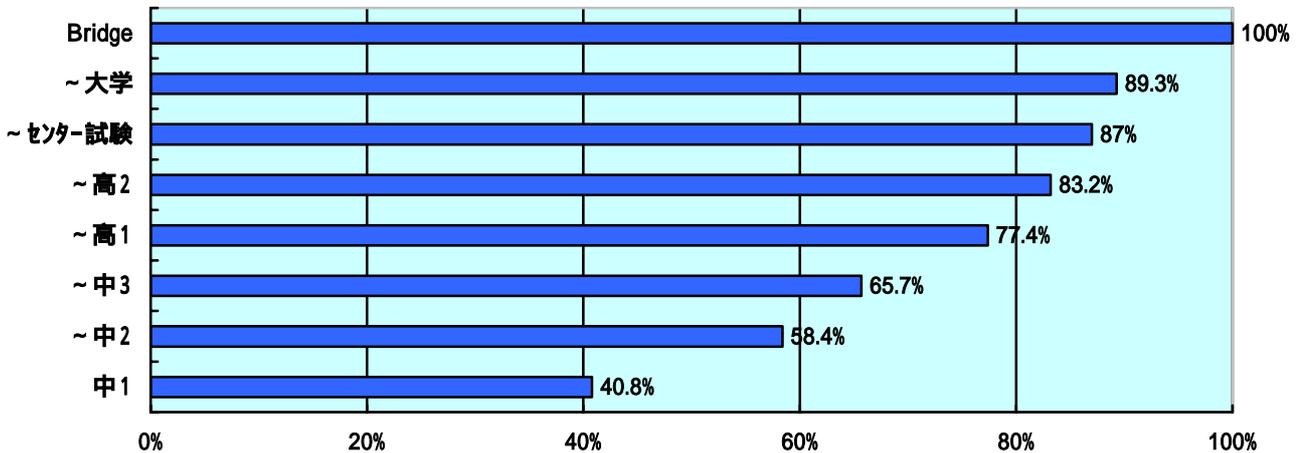


## TOEIC® Bridgeと中学/高校/大学単語の比較

(表1) TOEIC® Bridgeに含まれる中学/高校/大学単語の比率 (延べ)



(表2) TOEIC® Bridgeに含まれる中学/高校/大学単語の比率 (正味)



### 正味単語と延べ単語について

延べ単語(表1) 述べ単語とは繰り返し使用される同一単語を使用される毎に全てカウントした場合の単語です。実際にテストを受験した際に、テスト問題全体を通して出てくる全英単語がどの程度の単語であるかを把握する際の参考になります。

正味単語(表2) 正味単語とは繰り返し使用される同一単語をまとめて1カウントとした場合の単語です。使用されている単語を単語種で把握する際の参考となります。

### 本調査の単語について

- 中学教科書の単語とは、2002年度に使用された中学教科書(全6種類分18冊)で使用されている単語を合わせたものです。
- 高校教科書の単語とは、2001年度に使用された教科書(英語・英語、各6種類、計12冊[採択率合計、約50%])で使用されている単語を合わせたものです。
- センター試験の単語とは、1990年~2001年に実施された本試験・追試験、計24回分のセンター試験で使用された全問題の単語を合わせたものです。
- 大学単語(JACET 4000)は1983年にJACET教材委員会によって作成された単語リストです。TOEIC Bridgeの単語とはTOEIC Bridge4回分のテストで使用された単語を合わせたものです。
- 「~中2」は「中1単語+中2単語」を意味します。同様に、「~大学」は「中学単語+高1単語+高2単語+センター試験単語+大学(JACET 4000)単語」を意味します。

### 本調査のデータ抽出方法について

- 固有名詞 固有名詞は対象外としています。
- 連語 連語は組み合わせられた語を合わせて1語としています。
- 品詞の語形変化 形容詞・動詞の規則変化はまとめて1語とし、不規則変化は変化形をそれぞれ1語としています。

資料公開日 2003年4月

資料提供元: 財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会